

常任委員会

こんなことを聞きました

経済建設委員会

一般会計決算

問 自然環境学習の森の今後の計画は。

答 基本計画に沿って、竹の間伐、草刈り、樹木の除伐等を行い、ボランティアの方とともに保全・整備を行う。また、人と自然がふれあう場、自然環境の学びの場として活用できるよう推進を図る。

問 有害鳥獣駆除業務委託料の設計内容等は。

答 駆除回数7回、駆除人数8人で、随意契約により知多中央猟友会に委託し、安全に留意して駆除するよう指導している。

問 都市計画道路緒川南北線の土地買収等の進捗は。

答 平成30年度末で11人から土地を買収済み。令和3年度の工事着手を目標に、残りの住民との交渉を進める。

問 景観計画変更業務委託は、明徳寺川地区の景観形成重点区域に関することが。

答 明徳寺川の景観形成重点区域の候補地区に関する委託業務である。

文教厚生委員会

一般会計決算

問 知多北部広域連合負担金の増額理由は。

答 負担金は、知多北部広域連合規約に定めている人口割により算出しており、増額は、高齢者人口の増加によるもの。

問 老人憩の家管理事業費の施設修繕料について、生路老人憩の家トイレ等改修の内容は。

答 和便器から洋便器に改修するとともに、手すりの取り付け、床タイル貼り、扉の改修を実施。

問 PTA連絡協議会補助金が平成29年度から半額になった理由は。

答 事業縮小に伴い、その事業に見合う金額として算出したため。

問 地区コミュニティセンター等施設整備費の内容は。

答 緒川・生路コミュニティセンター駐車場区画線引き直しおよび石浜コミュニティセンターの

多目的トイレ新設と洋式化への改修工事を実施。

問 図書館入館者数および図書の出点数減少について、どう考えるか。

答 台風による臨時休館等の影響もあったと考え。今後も興味や親しみを持ってもらえるような講座やイベントを実施していく。

総務委員会

一般会計決算

問 防犯カメラ設置費補助金の不用額について、見解は。

答 事前に自治会等にカメラ設置予定等を確認して予算計上したが、実際には設置しなかったり、

設置台数を減らしたりする自治会があったことによる。

▶防犯カメラ



会計年度任用職員制度

問 「東浦町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例」の制定に至る経緯は。

答 非常勤職員の勤務条件の統一を図るため、地方公務員法が改正され、会計年度任用職員制度が創設されたため。

問 会計年度任用職員制度に移行了場合の財政負担は。

答 1年目が約8890万円の増額で、現行の1・14倍となる見込み。

平成30年度一般会計決算

賛否討論

※要約してあります

賛成

積極的な財源確保で

福祉・教育施策充実に対応

親和会 向山恭憲議員

平成30年度一般会計決算は、歳入総額は前年度比7・3%増の160億円余、歳出総額は前年度比9・3%増の156億円余で、実質収支は3億円余の黒字。健全化財政を維持している。

歳出のうち、民生費54億円余は、前年度比2%増で、高齢者・障害者・児童福祉対策の強化・拡充要求に対応。児童福祉では、子ども自身への支援強化施策を検討中。教育費16億円余は前年度比2%増で、小中学校への空調施設整備や体育館の災害被災部修繕等に対応し、夏季異常気象対策や学習環境整備対策に注力。学校施設整備は避難所整備にも通じるため今後も期待。以上、当決算を評価し、賛成とする。

賛成

財政の健全化が図られており
評価する

清流会 三浦雄二議員

平成30年度一般会計決算では、形式収支は3億4359万円、前年度よりも減少しているが、理由も明確にされており、町財政の健全化が図られている。

平成30年度は、東浦町制70周年に当たる年で、本町の新たな魅力を発見し、愛着と誇りを高めるために住民とともに様々な記念事業を開催し、町制70周年を盛り上げた。

老朽化した公共施設等の更新問題においては、将来世代に過大な負担を残さないよう公共施設等整備基金を新設し、10億円の積み立てをした。

将来を見据え、公共施設等の更新問題、新庁舎建設基金も積み増ししていくことを要望し、賛成討論とする。

賛成

東浦町ならではの
魅力あるまちづくりを

公明党東浦 秋葉富士子議員

平成30年度一般会計決算は、主な取り組みとして、子育て世代包括支援センター事業、町制70周年記念オリジナル婚姻届けをはじめとする町制70周年記念事業、本庁舎等のLED照明機器借り上げ事業等が実施された。これらの事業の中には公明党東浦が要望、推進してきたものもあり、評価する。

今後は、少子高齢化による社会保障費の増加や公共施設の更新問題に対処する行財政運営、国、県、他市町と連携しながら時期を逃さない基盤整備、そして多世代、多様な住民が住みたい、住み続けたいと思えるような東浦町ならではの魅力あるまちづくりをお願いして、賛成討論とする。

賛成

名半バイパスの早期着手を

庶民倶楽部 山田眞悟議員

(仮称) 東浦緒川新田土地区画整理組合設立準備委員会に292万円余の執行について、賛成意見を述べる。

都市計画道路名古屋半田線開通事業において、区画整理事業で道路建設が進められると、区画整理法の下で「減歩」や「換地」が行われることとなることから、最初から同意が得られないままとなっている。

都市計画道路建設として、早期の用地買収、道路建設着手が望まれる。道路建設着手の段階で、区画整理事業が必要となる機運が高まる。そうならば、当局が望む「東浦町の西の玄関、緒川新田」のまちづくりが成功すると確信している。

反対

住民の声に寄り添う町政を

日本共産党ひがしうら 杉下久仁子議員

主な意見として、第6次東浦町総合計画の策定は、20年構想の総合計画であり、抽象論でまとめられ、目の前の問題に対する姿勢が見えてこない、との声もある。例えば、石浜工業団地が長年放置されている問題である。また、家庭系可燃ごみ処理有料化に関わる事業では「なぜ東浦町が先行したのか」との意見も根強く残っている。

(仮称) 東浦緒川新田土地区画整理事業は、歩行者の安全確保を優先し、区画整理事業とは切り離して、都市計画道路名古屋半田線の早期開通を県に働きかけてほしい。全体として住民の声に寄り添う町政を進める点が不十分であるため、平成30年度一般会計決算に反対とする。

決まりました！主な議案

令和元年第3回東浦町議会定例会 議員別審議結果一覧表

令和元年9月26日採決（同意3号および報告9号は、令和元年9月6日採決）

議案番号等	会派・議員名 議案名		親和会					清流会				公明党東浦	庶民倶楽部	田崎守人	早井慶一郎	無所属	議決結果	
			小松原英治	山下享司	向山恭憲	長屋知里	鏡味昭史	間瀬元明	前田明弘	三浦雄二	水野久子	間瀬宗則	米村佳代子	秋葉富士子	山田眞悟	田崎守人		杉下久仁子
同意 3	教育委員会委員の選任について		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
報告 9	平成30年度東浦町健全化判断比率及び資金不足比率について																	
認定 1	平成30年度東浦町一般会計決算の認定について		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	原案可決(賛成多数)
認定 2	平成30年度東浦町国民健康保険事業特別会計決算の認定について		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
認定 3	平成30年度東浦町土地取得特別会計決算の認定について		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
認定 4	平成30年度東浦町後期高齢者医療特別会計決算の認定について		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
認定 5	平成30年度東浦町下水道事業特別会計決算の認定について		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
認定 6	平成30年度東浦町水道事業会計決算の認定について		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
議案36	東浦町長の退職手当の支給の特例に関する条例の制定について		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
議案37	東浦町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
議案38	東浦町職員の分限の手続及び効果に関する条例等の一部改正について		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
議案39	東浦町職員の分限の手続及び効果に関する条例等の一部改正について		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
議案40	東浦町税条例等の一部改正について		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
議案41	東浦町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
議案42	東浦町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
議案43	東浦町印鑑条例の一部改正について		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
議案44	東浦町水道事業給水条例及び東浦町水道布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部改正について		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
議案45	令和元年度東浦町一般会計補正予算(第3号)		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
議案46	令和元年度東浦町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
議案47	令和元年度東浦町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
議案48	町道路線の廃止について		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
議案49	町道路線の変更について		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
議案50	町道路線の認定について		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
意見書案 1号	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
意見書案 2号	国の私学助成の拡充に関する意見書		議	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	○	●	否決(賛成少数)
意見書案 3号	愛知県の私学助成拡充に関する意見書		議	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	○	●	否決(賛成少数)
—	議員派遣		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(全員賛成)

【表の凡例】議は議長（採決に加わらない）、○は賛成議員、●は反対議員

意見書提出

※要約してあります

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

未来を担う子どもたちが夢や希望をもち、健やかに成長していくことは、すべての国民の切なる願いである。

そのような中、政府予算においては、新学習指導要領の円滑な実施のため、小学校専科指導の充実など、1210人の加配措置による教職員定数改善が盛り込まれたものの、少人数学級の推進や教職員定数改善計画は示されておらず、子どもたちの健やかな成長を支えるための施策としては大変不満が残るものとなった。すべての子どもたちに行き届いた教育を行うためにも、少人数学級の更なる拡充を含めた定数改善計画の早期策定・実施が不可欠である。

また、子どもたちが全国どこに住んでいても、機会均等に一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請である。しかし、三位一体改革により、義務教育費国庫負担制度の国庫負担率は、2分の1から3分の1に引き下げられたままであり、自治体の財政は圧迫されている。教育の機会均等と水準確保のために、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率を2分の1へ還元することは、国が果たさなければならぬ大きな責任の一つである。

よって当町議会は国に対し、定数改善計画の早期策定・実施と、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率2分の1への復元に向けて、十分な教育予算を確保されるよう強く要望する。

提出先 内閣総理大臣 他